みちした

令和５年９月１日
魚津市立道下小学校

子供たちのために～２学期の始まりに当たって～

校長　弥生　陽子

今年の夏休みは、とりわけ暑さの厳しい日が続きました。４年ぶりのプール開放は、連日７０人あまりの子供たちで賑わい、友達と水をかけあったり、深くまで潜ったり、縦に回転したりと、授業とは違う水の楽しさを味わいました。プールサイドを走ったり、飛び込んだりすることなく、マナーもとてもよかったです。送迎された保護者の方からも開放があってよかったとの声が聞かれ、熱中症対策・コロナ対策が加わった様々な指導や準備をした教職員の努力が報われました。その私どもと一緒にプールサイドで子供たちを見守ってくださった育成会のみなさん、ありがとうございました。皆様のおかげで、子供たちは安心して思う存分、水遊びや水泳を楽しむことができました。

８月２９日より２学期が始まりましたが、暑い夏がまだ続いています。私どもの熱中症対策の呼びかけに、多めの水分や清潔なタオル、ネッククーラー等を準備してくださり、感謝しております。学校では、熱中症指数計を活用して活動内容や活動時間を決めています。ここ３日間、昼休みは、校舎内で過ごしました。運動の後は児童玄関に新しく設置したミストを浴び、水分補給や汗ふきをして、体調を整えています。夏休みが終わって間もないこともあって、体調不良で保健室をたずねる子供はいるのですが、幸いスポーツドリンクを少し飲むことで回復することができました。始業式の後で保健主事が熱中症に関する話をしたところ、どの子も真剣に聞いており、早めの保健室への来室にもつながっています。しかしながら、体調変化に気付かない子や、自分から言い出せない子もいます。そこで、本日配布しました体調チェックカードで子供たちの健康状態を確認しながら活動を進めていきたいと考えます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、一昨日、代表委員会が開かれ運動会のスローガンを「１５０年の歴史につなげ赤白ともに心を合わせ、新たな１歩を！」と決めました。子供たちの学校を思う温かな気持ちと自分たちの力で自分たちらしい道下小学校をつくっていくんだという意気込みが感じられます。今年は、学校へのエールや子供たちによる「せりこみ蝶六」の生演奏と歌等で運動会を盛り上げます。暑い中でも、子供たちが、これまでに蓄えてきた力を十分発揮できるよう、校舎内で休憩をとりながら競技や演技をすることとしました。観覧くださるご家族の体調も心配です。そこで、８月２９日のたよりでお知らせしましたように、ご家族の皆様の観覧につきましては、保護者席テントを用意しますので、出場している学年のご家族を優先して利用していただければと考えます。競技が終わるごとに、子供たちは、学年で移動します。そのタイミングでテント内の入れ替えを案内します。体育館や地域交流室で休憩していただくなどしながら、譲り合って応援していただければ幸いです。なお、体育館と地域交流室には、リモートでグラウンドの様子を伝えます。

子供たちが思う存分楽しめる安心・安全な運動会とするため、どうか皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。